

なぜ「兵庫」は 開港場に選ばれたのか？

—絵図と人別帳にみる幕末期の兵庫—



将軍天保山入港(無題) 五雲亭貞秀 元治元年(1864)
神戸市立博物館蔵

9月28日(土)

10時～11時30分

安政5年(1858)に締結した日米修好通商条約により、兵庫は箱館、新潟、横浜、長崎とともに開港場に選ばれました。

本講演会では、幕末期の兵庫津絵図や佐比江新地の人別帳を繙きながら、その理由を探ります。



佐比江新地毎月家持借家人別改印形帳(8冊のうち)
文政5～安政3年(1822-58) 神戸市立博物館蔵



兵庫津絵図(部分) 安政6～文久2年(1859-62)頃
神戸市立博物館蔵

場	所	兵庫勤労市民センター 講習室
講	師	高久 智広 氏
		【神戸市立博物館学芸課 事業係長】
受	講	料 無 料
定	員	50名
申	込	方法 9月9日(月) 午前9時から先着順
		電話または窓口まで

神戸市立 兵庫勤労市民センター

電話(078)576-0981

開館日 平 日(9時～21時)

日曜・祝日(9時～17時)

休館日 第3木曜日



神戸市兵庫区羽坂通4丁目1番1号

★交通のご案内★

JR兵庫駅(北側歩道橋わたり1分)
 神戸高速鉄道(大開駅下車南へ徒歩5分)
 市営地下鉄(上沢駅下車南へ徒歩10分)
 市バス(兵庫駅前・柳原 下車)

